

■23年度 市内大学の社会貢献に関する調査

NO	大学名	連携事業名	具体的な連携取組の内容	連携先	事業開始年度
1	神奈川大学	横浜市内大学間学術・教育交流協議会	学生の教育機会の多様化を図ること、相互に各図書館の特性を生かしつつ協力し、交流を深め、教育・研究活動の推進を図ることを目的として結成され、各大学図書館ホームページから、オンライン蔵書検索OPAC (Online Public Access Catalog) によって、所蔵情報を検索することができます。	横浜市内大学 (14大学)	平成13
2	神奈川大学	公開講座の開設	・実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座 神奈川区との連携講座「神奈川区民大学 地域・防災・まちづくり」(2005)の一般参加者を中心に、市民団体「防災塾・だるま」が組織され、2006年より当講座を継続的に開催。	防災塾・だるま	平成18
3	神奈川大学	神奈川県立図書館との連携	神奈川県立図書館と協定を結び、相互協力を行っています。学内に所蔵していない資料で、神奈川県立図書館(横浜市西区(川崎図書館を含む))が所蔵している場合は、神奈川大学図書館(平塚図書館)を経由して利用できます。	神奈川県立図書館(横浜市西区)	平成18
4	神奈川大学	横浜弁護士会神奈川大学みなとみらい法律相談所設置に関する協定	みなとみらいにある本学エクステンションセンターにおいて、本学法科大学院における理解と実務の架橋の実現及び地域密着型法曹養成の理念に基づく教育の充実(リーガルクリニック)を図る。	横浜弁護士会	平成16
5	神奈川大学	学校法人神奈川大学と株式会社りそな銀行との包括的連携協定	取引先企業の紹介から共同研究・受託研究の推進、インターンシップの実施、講演会等への講師派遣と連携	りそな銀行	平成19
6	神奈川大学	包括協定に基づく連携事業(地域経済の活性化と学術研究の進展で協力)	神奈川大学生向けインターンシップの実施	横浜銀行	平成20
7	神奈川大学	「本の架け橋プロジェクト~1冊の本にはたくさんの人々を感動させる力がある~」	ブックオフから提供された中古書籍をもとに、日本語を学ぶ国内外の子供たちの学習支援及び日本の子供たちとの間の国際交流の実施。	ブックオフコーポレーション株式会社	平成20
8	神奈川大学	学校法人神奈川大学と財団法人日本サッカー協会との包括連携協定	神奈川区内の小学校、中学校を対象に「JFAこころのプロジェクト夢の教室」の地域運営事務局の役割を果たしている。地域教育への貢献、教育における人材交流に関する支援・協力、キャリア形成支援	財団法人日本サッカー協会	平成21
9	神奈川大学	公開講座の開設	・連続講演会 現代(いま)を読み解く・報道の現場から—神奈川新聞の眼 神奈川新聞の各部署の記者を講師として講座を開設。本年度は知事選、減災、被災地の現場等をテーマに全3回で実施。	神奈川新聞社	平成22
10	神奈川大学	共同世論調査	・横浜市民のプロスポーツチームに関する意識調査 無作為抽出(18~79歳)の横浜市民976名を対象に本学人間科学部・松本ゼミの学生協力のもと調査を実施。有効回答数403件の結果を新聞紙上で発表。	神奈川新聞社	平成22
11	神奈川大学	地元商店街との連携	商店街主催のナイトフェスタへの課外活動団体の協力及び学園祭(神大フェスタ)への出店	六角橋商店街	-
12	神奈川大学	市内高校への留学生の派遣	留学生を市内の高等学校の特別授業に派遣。	市内高等学校	-
13	神奈川大学	NPOインターンシッププログラム	横浜市内のNPOとの連携により、インターンシップの参加	横浜市内NPO	-
14	神奈川大学	横浜商工会議所インターンシップ	横浜市内に企業へのインターンシップの参加	横浜商工会議所	-
15	神奈川大学	東北地方太平洋沖地震復旧支援プロジェクト	陸上部、男子サッカー部、水泳部による「がんばろう日本」義援金募金活動	横浜ベイスターズから依頼・合同企画	-
16	神奈川大学	東北地方太平洋沖地震復旧支援プロジェクト	男子サッカー部による東北地方太平洋沖地震復旧支援プロジェクト義援金募金活動	中山商店街と合同企画	-
17	神奈川大学	地元商店街との連携	男子サッカー部によるお祭りの運営手伝い	中山商店街と合同企画	-
18	神奈川大学	ビーチサッカー大会への協力	男子サッカー部によるビーチサッカー大会 大会運営補助、審判等	横浜市サッカー協会より依頼	-
19	神奈川大学	地元小中学校への講師の派遣	職業体験講座 ~トレーナー職業を学ぶ~	横浜市立神奈川中学校、横浜市立中山中学校	-
20	神奈川大学	地元小中学校への学生の派遣	サッカー教室の開催	横浜市立齋藤分小学校	-
21	神奈川大学	地元幼稚園、小学校への学生の派遣	陸上部によるランニング教室	私立捜真幼稚園、横浜市立齋藤分小学校	-
22	カリタス女子短期大学	横浜フランス月間	毎年6月~7月にかけて横浜で開催されるフランス文化の祭典に本学も参加。	横浜日仏学院	平成18

■23年度 市内大学の社会貢献に関する調査

NO	大学名	連携事業名	具体的な連携取組の内容	連携先	事業開始年度
23	カリタス女子短期大学	高大連携講座	高校生の視野を広げ、進路に対する学習意欲を深める事を目的として、夏休みに集中講座を実施。	神奈川県総合学科高等学校校長会	平成21
24	カリタス女子短期大学	横浜市長とのぬくもりトーク	ママの輪作り健康講座に会場を提供している縁で、本学を会場とし、林市長との懇談会（「ぬくもりトーク」）を実施。チームWITHの方々の他、本学からは、学生部教員、スポーツデイ委員が参加。	チームWITH、横浜市	平成23
25	カリタス女子短期大学	子宮頸がん予防講座	横浜市立大学看護学科学生によるピアエデュケーション授業を本学学生が受講。受講生が、新たなピアエデュケーターとして、子宮頸がん予防の輪を広げていき、発症率低下を目指すというもの。	横浜市立大学看護学科	平成23
26	カリタス女子短期大学	FMサルースラジオ「青葉くる来るキャンパス」	FMサルース・ラジオ「青葉くる来るキャンパス」に毎週交代で青葉区内6大学が出演。学校の魅力を毎回30分間で紹介。	FMサルース	平成23
27	カリタス女子短期大学	ボランティア活動	キリスト教文化部を中心とする本学学生・教員が、知的障害者支援サークル（通称トウィンクル）に参加。年2回の全体会、月1回のイベント開催（ボーリング、カラオケ、スポーツ）が主な活動内容。	知的障害者支援サークル（トウィンクル）	-
28	関東学院大学	ボラフェスタ in KANAGAWA	ボラフェスタ in KANAGAWA 運営実行委員会 ブース出展、イベント司会 他大学交流会実施	神奈川赤十字血液センター（横浜市中区）	-
29	関東学院大学	学生の社会貢献・地域貢献活動に関する支援の状況アンケート調査	アンケート実施前に横浜市社会福祉協議会および委託都市計画専門家による調査、ヒアリング	横浜市社会福祉協議会（横浜市中区）	平成22
30	関東学院大学	げんべいビーチサンダルデザインコンテスト2012	葉山のビーチサンダルの有名店げんべい商店と本学人間環境デザイン学科とのコラボレーション企画として2010年に立ち上がったコンテストの第3弾。優秀作品は実際にビーチサンダルとして制作され、そごう横浜店にて販売される。	有限会社ゲンベイ商店	平成22
31	関東学院大学	横浜ウォーカー×FMヨコハマコラボ企画「ラジオよ届け」CDジャケットデザインコンテスト	横浜ウォーカー・FMヨコハマが「地元愛」をキーワードに楽曲をつくり、そのCDジャケットのデザインを本学人間環境デザイン学科の学生が担当する。CDの収益金で地域の施設にラジオを贈ることを目標とし、企画は全てボランティアで行う。	横浜ウォーカー（瀬川川マガジンズ） FMヨコハマ（横浜エフエム放送株式会社）	平成23
32	慶應義塾大学	ヒヨシフェスタ	日吉地域の住民と慶應義塾の学生有志が一体となって日吉の街を盛り上げていくプロジェクト。地域住民・慶應義塾大学の学生・教員有志がヒヨシエイジ協議会を組織して全体の方針を決定し、学生を中心とするヒヨシエイジ実行委員会が地域活性化イベントの企画・運営を行なっている。	ヒヨシエイジ協議会 http://www.hiyoshiage.com/plan.html	平成15
33	慶應義塾大学	慶應義塾・横浜市・川崎市 産学連携セミナー	慶應義塾先端科学技術研究センター（KLL）、（財）横浜企業経営支援財団、ならびに（公財）川崎市産業振興財団は、地域における産学連携推進活動の一つとして産学連携セミナーなどを開催。連携大学と産学連携を進めている。	協力：財団法人横浜企業経営支援財団（IDEC） http://joint.idec.or.jp/index.php	-
34	東京藝術大学大学院映像研究科	馬車道まつり『トワイライトコンサート 藝大プラス』	馬車道商店街の馬車道まつりの一環として例年11月2日に、関内ホール・大ホールにおいて、市民等一般の方を無料招待し、管楽合奏団の演奏会「トワイライトコンサート・藝大プラス」を開催している。	馬車道商店街協同組合、横浜市文化観光局、関内ホール	平成20
35	フェリス女学院大学	5校種 ジョイントコンサート	文化面の交流の場として大学内施設を提供し、「地域連携」「学校間連携」を目的としたコンサートを開催。地域の幼稚園から大学（1園・3校・1大学の5機関）まで各々、合唱や演奏を発表し共同で開催している。	・学校法人 杉の子学園 岡津幼稚園 ・横浜市立 岡津小学校 ・横浜市立 岡津中学校 ・神奈川県立 横浜緑園総合高等学校 ・フェリス女学院大学 生涯学習課	平成13
36	フェリス女学院大学	寿地区への生活支援物資収集送付と現場ボランティア	中区寿町で毎月実施されているバザーに、清潔なタオル、石鹸、男物衣類などを集めて送付し、バザーボランティア体験も実施。炊き出しや夜パトロールボランティア参加。年2回の寿青年ゼミに参加する学生に情報提供。	寿地区センター（所在地：横浜市中区）	平成15
37	フェリス女学院大学	ハートフルフレンド	不登校の子どものための直接支援をするボランティア募集と助言、応募支援。	横浜市教育総合相談センター（所在地：横浜市中区）	平成15
38	フェリス女学院大学	外国籍住民日本語学習支援活動	近隣NPOの実施する外国籍住民コミュニティへの日本語学習支援活動へのボランティア体験をフィールドワークとして実施。学生に活動情報提供。ボランティア先として紹介。	NPO法人多文化まちづくり工房（所在地：横浜市泉区）	平成16
39	フェリス女学院大学	日本語の個人指導	正課外で、留学生が日本語の個人指導を受けている。	NPO法人 留学生と語り合う会	平成17
40	フェリス女学院大学	RCA年末一斉清掃	まちの一員として、日頃利用している通学・通勤・生活路の一斉清掃に本学学生と職員が参加している。	緑園連合自治会・緑園都市コミュニティ協会(RCA)	平成17
41	フェリス女学院大学	泉区災害ボランティア連絡会	多国籍の市民の在住する泉区の中にある大学として、災害時の住民支援対応に関して、特に言語サービスや文化の多様性理解支援などを地域の方々に提供する役割を、期待されている。そのため、泉区災害ボランティア連絡会の「外国籍等住民支援作業班」の一員として、情報提供、会議参加、シミュレーションなどの作業に参加している。	泉区社会福祉協議会（横浜市区）	平成18
42	フェリス女学院大学	After You（お先にどうぞ）～挨拶と歩行マナーキャンペーン～	最寄り駅周辺は学生で混雑するため、地域のみなさんと気持ち良く行き交うことができるよう、緑園都市コミュニティ協会(RCA)の方と共に歩道に立ち、毎学期始めの毎朝一週間、通学路の交通整理を連携して取組んでいる。	緑園都市コミュニティ協会(RCA)	平成18

■23年度 市内大学の社会貢献に関する調査

NO	大学名	連携事業名	具体的な連携取組の内容	連携先	事業開始年度
43	フェリス女学院大学	横浜山手芸術祭	山手地区の施設で2月下旬から3月上旬にかけて催される芸術祭に、本学主催のコンサートが複数参加している。今年度はオペラ公演2回、「音のグルメ ア・ラ・カルト」「山手から贈る歌の花束」の4公演が参加。	横浜山手芸術祭実行委員会（山手まちづくり推進会議、山手西洋館ボランティアネットワーク、NPO法人SEED OF ARTS、NPO法人横浜市民アクト）	平成19
44	フェリス女学院大学	女性自立支援協力	女性・子ども用衣料品、雑貨の送付により、DV被害者女性自立支援バザーや、国際協力支援。	NPO法人かながわ女のスペース“みずら”（横浜市内） NPO法人WE21ジャパン（神奈川県内複数地区）	平成19
45	フェリス女学院大学	エコキャップ収集によるNPO支援	全学でペットボトルキャップを収集し、エコキャップ推進協会を通して、JCV（NPO法人世界の子どもにワクチンを 日本委員会）の働きに協力。	NPO法人エコキャップ推進協会（ECOCAP） （所在地：横浜市中区） JCV（NPO法人世界の子どもにワクチンを 日本委員会）	平成20
46	フェリス女学院大学	ふれあい軽スポーツ大会ボランティア	泉区で毎年6月に実施される障がい者ふれあい軽スポーツ大会への、学生アナウンサーと参加ボランティア募集とフォローアップ。	泉区社会福祉協議会（横浜市区）	平成20
47	フェリス女学院大学	地域国際交流事業	RCA国際交流トークサロンのスピーカーとして留学生を推薦。RCA主催の行事（イヤーエンドパーティや横浜港の花火見物など）に留学生が参加し、日本文化を体験するなど、地域住民との国際交流を図っている。	緑園都市コミュニティ協会（RCA）	平成20
48	フェリス女学院大学	山手の丘音楽コンクール2011	本学主催の全国規模の音楽コンクールに、横浜ライオンズクラブをはじめとする、市内地域団体のご協賛・ご後援をいただいている。	横浜ライオンズクラブ、元町SS会文化事業委員会、横浜トヨペット株式会社、ヤマハミュージック東京横浜店、パンパシフィックホテル横浜ベイホテル東急、横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ、横浜ロイヤルパークホテル、横浜マリントワー 他	平成22
49	横浜市立大学	理研・市大合同一般公開	隣接する理化学研究所と市大が合同で行う1年に1度の施設の一般公開。普段は見られない研究施設や実験機器等の公開や体験型の実験、講演会などを実施。周辺地域の小中学校や公的施設への周知及び参加呼びかけ等の取組を行っている。	・理化学研究所 横浜研究所 ・鶴見区及び周辺区の公的施設や小中学校など	平成13
50	横浜市立大学	横浜商工会議所 インターンシップ	夏季休業期間中に市内企業におけるインターンシップ実習の実施	横浜商工会議所	平成16
51	横浜市立大学	寄附講座	横浜銀行グループによる「銀行講座」	株式会社横浜銀行	平成18
52	横浜市立大学	寄附講座	横浜信用金庫寄附講座「融資判断のための企業分析」	横浜信用金庫	平成18
53	横浜市立大学	特別講座	連携特別講座「新世紀の国際協力事業」	独立行政法人国際協力機構横浜国際センター（JICA横浜）	平成18
54	横浜市立大学	横浜HIVカンファレンス	神奈川県内のHIV、エイズ治療の普及を目的に各拠点病院等に対して技術支援を行う取組	神奈川県内のエイズ治療拠点病院等	平成18
55	横浜市立大学	中学生職業体験・職業インタビュー	中学生が病院で働く人たちの姿に触れ、職業に対する興味・関心や職業に対する理解を深める機会を提供する取組	横浜市内の中学校	平成18
56	横浜市立大学	支援講座	KNT・ぐるなび・京急支援講座「地域ブランドの構築」	・近畿日本ツーリスト株式会社 ・株式会社ぐるなび ・京急急行雷鉄株式会社	平成19
57	横浜市立大学	初黄・日ノ出町安全・安心まちづくり拠点（コガネックスラボ）	地元協議会と大学生が協働して店舗を運営し、ビジネスやまちづくりの活動を通して、地域からの情報発信や、集客によるまちのにぎわいの創出、地区活性化を目指した取組	・初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会（「Kogane-Xコガネックス」） ・中区	平成19
58	横浜市立大学	地域医療連携研修会	地域の医療従事者（開業又は勤務している、医師・歯科医師・薬剤師・看護師等）を対象として、当院における臨床研究の成果を踏まえ、医療知識の普及を図り、また研修・研鑽の場を提供することにより、地域医療に貢献することを目的とした取組	・7区医師会（磯子区、金沢区、港南区、栄区、中区、西区、南区） ・南区薬剤師会 ・製薬会社等	平成19
59	横浜市立大学	横浜市立大学整形外科病診連携懇話会	附属病院と地域の診療所との間で患者の紹介を円滑に行い、医療連携を促進させるための取組	近隣の整形外科診療所	平成20
60	横浜市立大学	南区地域医療救護拠点従事者防災訓練	南区内8か所の地域医療救護拠点の参集予定者（地域の医師、看護師、薬剤師等）を対象に、当院における臨床研究の成果を踏まえ、資器材取扱等を指導	南区役所福祉保健課	平成20
61	横浜市立大学	連携講座	米国国務省連携講座「International Relations and the United States」	米国国務省日本語研修所	平成21
62	横浜市立大学	大学まちづくりコンソーシアム横浜	5大学による連携組織として設立された「大学まちづくりコンソーシアム横浜」で横浜の都心臨海部・インナーハーバーに関する研究を実施。また、郊外部も含めたまちづくりの検討なども行う。	・大学まちづくりコンソーシアム 神奈川大学 関東学院大学 横浜国立大学 東亜大学	平成21
63	横浜市立大学	神奈川HIV/AIDS医療従事者研究会	神奈川県内のHIV、エイズ治療の普及を目的に各拠点病院等に対して技術支援を行う取組	神奈川県内のエイズ治療拠点病院等	平成21
64	横浜市立大学	神奈川HIVフォーラム	神奈川県内のHIV、エイズ治療の普及を目的に各拠点病院等に対して技術支援を行う取組	神奈川県内のエイズ治療拠点病院等	平成21

■23年度 市内大学の社会貢献に関する調査

NO	大学名	連携事業名	具体的な連携取組の内容	連携先	事業開始年度
65	横浜市立大学	つるみ臨海フェスティバル	年1回行われる鶴見区市民フェスティバルの一つ。理研・市大合同ブースにて参加。開催場所は鶴見区の入船公園。毎年多くの地域自治体に参加している。	・理化学研究所 横浜研究所 ・鶴見区 ・実行委員会	平成21
66	横浜市立大学	理研・市大合同クリーンキャンペーン	鶴見まちづくり推進会議が提唱し、鶴見区民・企業・行政が一体となり、「明るくきれいな鶴見区」をつくるためのクリーンアップキャンペーンで理研・市大合同で大学前から鶴見小野駅間の市道の掃除及びドングリ拾いのボランティア。ドングリは高知県土佐郡大川村のどんぐり銀行へ寄与されている。	・理化学研究所 横浜研究所 ・鶴見区 ・社団法人大川村ふるさとむら公社	平成21
67	横浜市立大学	かながわ地元産小麦協議会 <ユメシホプロジェクト>	地元小麦（ユメシホ）の食資源をキーワードとした地域ネットワーク活性化の方策を検討し、問題点の抽出と行動計画を策定するために21年10月に発足。パンなどの試作・商品化一試作販売・意識調査などを行った。今年度も引き続きユメシホを収穫、品質比較試験を行うとともに次年度のための作付と商品化を協議している。	神奈川県内の協力者	平成21
68	横浜市立大学	寄附講座	地域CSR実践講座～持続可能な企業とまちづくり～	NPO法人横浜スタンダード推進協議会	平成22
69	横浜市立大学	寄附講座	財団法人起業家支援財団・KNBC寄附講座「起業家経営論」	・財団法人起業家支援財団 ・一般社団法人神奈川ニュービジネス協議会	平成22
70	横浜市立大学	寄附講座	神奈川県情報サービス産業協会寄附講座「SE講座」	神奈川県情報サービス産業協会	平成23
71	横浜市立大学	教員地域貢献活動支援事業	地域社会が抱える諸問題を地域課題として提案していただき、本学の事業予算により、本学の教員及び地域貢献センターと共同で調査、研究、社会実験等の活動を通じて課題解決を目指す。	(株)八千代エンジニアリング	平成23
72	横浜市立大学	エクステンション講座「漢方と疾患シリーズ」14講座	市民向け講座の共同開催	株式会社ツムラ 横浜支店	平成23
73	横浜市立大学	エクステンション講座「ミュージカルの愉しみ」	市民向け講座の共同開催	音楽座ミュージカル	平成23
74	横浜市立大学	エクステンション講座「中世仏教文化と金沢区文化財の魅力」	市民向け講座の共同開催	県立金沢文庫	平成23
75	横浜市立大学	エクステンション講座「精神障害者の地域生活支援」	市民向け講座の共同開催	ウィリング横浜	平成23
76	横浜市立大学	エクステンション講座「女性健康医学」「女性と漢方～漢方初心者のために～」2講座	市民向け講座の共同開催	アートフォーラムあざみ野	平成23
77	横浜市立大学	キャンパスタウン金沢	横浜市立大学では、大学が2つあるという金沢区の強みを生かし、金沢区と関東学院大学と連携しながら、『大学の活力を生かしたまちづくり』に取り組んでいます。授業の中で学生が金沢区のまちづくりについて提案したり、美術部が金沢区区庁舎エントランスの空間デザインを創作するなど、さまざまな取組を行っています。	・関東学院大学等 ・金沢区	平成23
78	横浜市立大学	金沢区役所 インターンシップ	夏季休業期間中に金沢区役所でのインターンシップ実施	金沢区役所	平成23
79	横浜市立大学	戸塚区新総合庁舎屋上農園体験コーナーの運用相談	平成24年秋に整備予定の戸塚区新総合庁舎屋上に開設される農園体験コーナーの栽培品種の相談、及び体験コーナーに関わる講師の派遣や講座の開催。	環境創造局南部農政事務所	平成23
80	横浜市立大学	エクステンション講座「三島由紀夫と現代社会」「がん、高血圧も遺伝病？」2講座	市民向け講座の共同開催	横浜市山内図書館	平成23
81	横浜市立大学	エクステンション講座「下水道のゆくえと活躍する微生物」	市民向け講座の共同開催	環境創造局下水道水質課	平成23
82	横浜市立大学	ルート16病診連携セミナー	附属病院と地域の診療所との間で患者の紹介を円滑に行い、医療連携を促進させるための取組	近隣の循環器内科系診療所	-
83	横浜創英短期大学	公開講座「もう一つの里山の楽しみ方」	市内緑区在住の住民を対象として、本学に隣接する「新治市民の森」内を散策しながらストレスチェックを行い森林浴の効果を実験するとともに日常の健康管理等への助言を行うもの。	NPO法人「四季の森里山研究会」（横浜市神奈川区）	平成21
84	横浜創英短期大学	霧が丘地域活性化等の推進に係る連携協定	少子高齢化等地域における諸課題（子育て支援、地域の健康福祉支援など）に対応して、UR都市機構・霧が丘連合自治会・本学の三者が協働して取り組むもの。本学では看護学科教員による「出前講座」の開催等により地域社会への貢献を行う予定。	UR都市機構神奈川地域支社 霧が丘連合自治会	平成23
85	横浜美術大学		環境メンテナンス活動	創生園青葉	平成23
86	横浜美術大学		ちろりん村ロゴマーク制作	創生園青葉	平成23
87	横浜美術大学		大学・都市パートナーシップ協議会シンボルマーク制作	横浜市政策局大学調整課	平成23

■23年度 市内大学の社会貢献に関する調査

NO	大学名	連携事業名	具体的な連携取組の内容	連携先	事業開始年度
88	横浜美術大学	第4回WEフェスタ「もったいないを活かそう！」	リメイク作品の展示・販売（寄付）	WE21ジャパン	平成23
89	横浜美術大学		アート&ドール展示	横浜人形の家	-
90	横浜美術大学		似顔絵ボランティア	若草台交流会	-
91	横浜薬科大学	神奈川新聞社花火大会	本学学生がボランティア活動として県内在住の車椅子の障害者や児童福祉施設の利用者・交通児童らのお世話をした。	神奈川新聞社	平成20
92	横浜薬科大学	俣野公園のつどい	「地域連携」の一環として、本学の管弦楽吹奏楽による演奏及び子供たちの遊戯のサポート	緑の協会、県・市ドリームハイツ自治会	平成23
93	横浜薬科大学	薬物乱用防止について	市立笹下中学校学生に対する教育講座	横浜市教育委員会、横浜市薬剤師会	平成23
94	明治学院大学	国際学部インターンシップ	国際学部の授業としてインターンシップ科目を開講。インターンシップ先として戸塚周辺の機関と連携し実習を実施。	横浜中央YMCA（横浜市中区）、特定非営利活動法人UNWOMEN横浜地域委員会（横浜市戸塚区）	平成22
95	横浜薬科大学	かながわ中高生のための健康セミナー 2011	子を持つ親や、教育関係者向けの講座	神奈川新聞社	平成20
96	横浜薬科大学	ひとつの命を大切に-依存性薬物乱用の恐ろしさ	市民向け講座の共同開催	社団法人横浜市薬剤師協会 横浜市健康福祉局	平成21
97	横浜薬科大学	サプリメントをかしこく使う	市民向け講座の共同開催	ふらっとステーションドリーム	平成22
98	横浜薬科大学	こども薬剤師体験セミナー	学校では学ぶことができない「本物に触れる」体験・学習活動の場を提供する。	横浜市教育委員会、横浜市薬剤師会	平成23
99	横浜薬科大学	麻痺と薬	市民向け講座の共同開催	ほどがやカルガモの会	平成23
100	横浜薬科大学	薬と特異体質	市民向け講座の共同開催	戸塚区地域振興課	平成23
101	横浜薬科大学	認知症と薬について学ぶ	市民向け講座の共同開催	社会福祉法人聖母会	平成23
102	カリタス女子短期大学	パン販売の手伝い	知的障害者の方の施設「愛」で生産されたパンを学内で販売する際のお手伝い。	施設「愛」	平成12
103	カリタス女子短期大学	あざみ野音楽祭	2年に1度マイタウンあざみ野主催で開催され、本学が会場。あざみ野第1・第2小学校、あざみ野中学校、あざみ野在住のプロの音楽家に加え、本学軽音楽部も出演。	マイタウンあざみ野	平成21
104	カリタス女子短期大学	青葉6大学リレー講座	青葉区と区内6大学との連携によるリレー形式の無料公開講座。本学は、国際的に第一線で活躍する外国人を講師に迎え、基調講演とシンポジウムとから成る国際交流フォーラムを開講。	青葉区および区内6大学	平成22
105	カリタス女子短期大学	スポーツデイ	本学の行事の一つである「スポーツデイ」に、ママの健康づくりの為に活動を行う「チームWITH」の親子の方たちにも参加してもらい、本学学生・教職員と一緒にスポーツを楽しもうというもの。	チームWITH	平成23
106	カリタス女子短期大学	ボランティア活動	本学の設立母体であるケベック・カリタス修道女会のシスター達が関わっている障害者の地域作業所や食堂の支援。	寿町の地域作業所	-
107	慶應義塾大学	桜スポーツフェスタ	体育会下田グラウンド・下田学生寮（横浜市港北区）で開催。毎年地域住民の方々など約2000名が参加し、地域イベントとして根付いてきた。下田地域で活動する体育会5部（野球部・蹴球（ラグビー）部・ホッケー部・サッカー（サッカー）部・ソフトテニス部）の部員が中心となりスポーツを通じ、交流を深めることを目的に、学生たちが自主的にイベントを企画し運営。	日吉・下田地区地域住民	平成20
108	慶應義塾大学	慶應義塾大学・読売新聞 市民講座「スポーツを楽しむために」	連続7回の健康とスポーツに関する市民公開講座を共催 各回250名以上の出席があった。	読売新聞 横浜支局	平成23
109	慶應義塾大学	クラシック・ヨコハマ 大学連携コンサート	クラシック・ヨコハマと連携した「大学連携コンサート」として、日吉音楽学教室の受講生が中心となり、年複数回のコンサートを実施。 日吉キャンパスにて次の演奏会等を開催：11月27日（日）大学連携コンサート～古楽器の演奏会 12月25日（日）大学連携コンサート～弦楽四重奏セミナー演奏会 2012年 1月7日（土）大学連携コンサート～短調ミサ曲演奏会 1月18日（水）大学連携コンサート～慶應義塾大学コレギウム・ムジクム演奏会等を開催。	クラシック・ヨコハマ推進委員会 （企画連携プラットフォーム）	-

■23年度 市内大学の社会貢献に関する調査

NO	大学名	連携事業名	具体的な連携取組の内容	連携先	事業開始年度
110	慶應義塾大学	カドベヤ	「フィールドアクティビティ」の拠点として、横浜市中区石川町5-209-3に慶應「カドベヤ」を、近隣の横浜寿地区で活躍する社会起業家として著名な岡部友彦氏率いるコトラボ合同会社と連携して設立。「関外」地域の歴史を大切にしながら街の人々と交流することで街の活性化を図る	コトラボ合同会社	平成22
111	フェリス女学院大学	「緑園新春コンサート」(地域連携コンサート)	毎年1月最初の土曜日に実施しており、2011年度で9回目。泉区社会福祉協議会の後援も得、フェリス生、OG、地域の音楽家、近隣保育園児の演奏を、地域住民(高齢者、障がい者、親子)が緑園チャペルに集い、演奏を楽しむ参加型の音楽会として定着している。フェリス生はボランティア演奏、ボランティアスタッフとして活動。2003年度以降毎年開催。	以下の所在地はすべて：横浜市泉区 ・NPO法人「だんだんの樹」 ・緑園なえぼ保育園 ・NPO法人くるみ会「ひかりの園」 ・泉区社会福祉協議会	平成15
112	フェリス女学院大学	放課後ふれあい学習サポートボランティア	近隣小学校での放課後学習に、基本的に週2回学生がチームとして出向き、小学生の個別学習のサポートに当たっている。2004年から、小学校の暦にあわせて継続している。	緑園東小学校(所在地：横浜市泉区)	平成16
113	フェリス女学院大学	国際機関実務体験プログラム	公益財団法人横浜市国際交流協会との連携により、横浜市内の国際機関(YOKE、CITYNET、JICA横浜、FAO、UNU-IAS、IUC)での100時間の実務体験ボランティアの場を学生に提供。事前説明会、オリエンテーション、三者面談、中間報告会、最終報告会あり。	公益財団法人横浜市国際交流協会 (所在地：横浜市中区)	平成17
114	フェリス女学院大学	NPOインターンシッププログラム	NPO法人アクションポート横浜との連携により、学生に横浜市内のNPO(横浜市障害者自立支援センター、横浜金澤シティガイド協会、子ども未来ファンド、地球市民かながわ/TPAK、横浜NGO連絡会、コトラボ、横浜デザインラボ等)での実務ボランティア体験の場を紹介し提供。共同説明会や報告会も実施している。	NPO「アクションポート横浜」 (所在地：横浜市中区)	平成21